えがお

4月号

鳳鳴苑デイザービスセンター えがお 令和7年4月10日 http://www.fukuhoukai.jp/

新年度をむかえて



3月までの厳しい寒さを経て、新緑が芽吹き、穏やかな春の日差しを感じる季節となりました。皆さまにはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃からの皆さまの鳳鳴苑、高志の郷に対するご支援に、あらためて感謝いたします。

さて、当苑では、近年のエネルギー価格の上昇を踏まえまして、令和元年度以降、全館LED化や更新時期に来た空調設備の省エネ性能の高いものへの更新を進めて参りましたが、ロシアのウクライナ侵攻に伴うエネルギー価格上昇によって、電気・ガス料金支出は、4年度には前年度比で15.3%増加(決算額)し、5年度の中だるみの後、6年度には再び4年度に準ずる上昇に転じており、4~6年度の3年間では3年度決算に比較して合計29.4%増の約20千万円の上昇となっています。

また、ロシアのウクライナ侵攻に伴う穀物価格の上昇に加え、新型鳥インフルエンザの影響等による食糧品価格の高騰が続いておりましたところ、昨年後半にはさらにコメの価格高騰が始まり、すでに、昨年12月には業務委託先からの単価増の要請に応じざるをえなかったところです。こうした状況から、市内でも複数の法人が4月には利用者さまの食費を大きく上げておられます。

福鳳会では、ご利用者さまのご負担上昇の大幅な圧縮に引き続き取り組んでまいりますが、今後圧縮が困難な部分が生じました場合には、なにとぞご理解とご協力をお願いいたします。

福鳳会は、「敬老愛護」の基本的精神を心に、ご利用者さまに穏やかに気持ちよく、安心してご利用、お過ごしいただけますよう、質の高いサービスと雰囲気、生活環境づくりに取り組むなど、ご利用者さま・ご家族さまと地域の皆さまの笑顔が今後ますます増えますように努力を続けてまいります。皆さまには、一層のご指導ご鞭撻をお願いいたします。

統括施設長 向井 文雄









設となるように努めます 関わり、地域から求められる

サービスが提供できるように励 職員は、常に満足のいただける 地域社会活動にも積極的に

施設は、 た日常生活を送ることができる として位置づけ、安全で安心し 環境づくりに努めます 利用者の社会生活の場

送ることができる拠点施設とな 高齢者が地域で安心して生活を

高齢者の生活と人権を尊重し、 公正で開かれた施設運営に努め

基本理念





1日(木)2日(金)3日(土)

- えがお杯犬棒かるた大会 26日(月)27日(火)28日(水)
- 〇目に優しい新緑ドライブ 日程は未定(後日発表)









